

の導きとなつたやうな感じがするのである。(三四)

一 過去に溯つて、私共の靈魂が個人的に存在して來たものとすると、一切の生物は皆私共の生々世々の親であり、子であり、兄弟であり、妻であるにちがひない。この思想より四海同胞の主義を味ふことができる。山鳥のほろ／＼と鳴く聲聞けば父かと思ひ母かかと思ふ。この歌は慥にこの趣味である。かくて私共は一切の生物を父母の如く敬ひ、妻子の如く愛せねばならぬやうになつて來る。又未來を望んで、佛の光明の中に生活を受ける事と思ふと、今までは何共氣付かなくつて居つた行爲でも、あさましく耻かしく感ぜられて、行爲を潔白にするやうになる。又過去の業報、因縁、約束と云ふ事がわかると云ふと、物事に諦めがよくつきて愚痴がでないや

うになると、瞋恚も貧欲も自ら起らぬやうになる。未來に光明を望むやうになると、この世の一切の仕事に興味を持ち力つよくする事ができて、何事も自然の儘にまかして、決して人欲の私を加へてず何等の無理をもしないやうになつて行くやうである。(三五)

(明治三十八年九月)

求道録 終

南無阿彌陀佛をとけるには
 衆善海水のごとくなり
 かの清淨の善身にえたり
 ひとしく十方に廻向せむ。

「和讃」

明治四十年五月廿九日印刷
 明治四十年六月五日發行



版權所有

定價拾錢
 郵稅四錢

著者 曉鳥 敏
 發行所 東京市小石川區白山前町三十一番地 原子廣宣
 印刷者 東京市山田區芝上代町三丁目一番地 白土幸力
 印刷所 東京市四谷區美土代町三丁目一番地 三光堂

發兌元
 發賣元

東京市小石川區白山前町三十一番地
 浩々洞出版部
 (振替口座三三三三番)
 東京市小石川區白山前町三十一番地
 無我山房

大賣捌所

賣捌所

東京本郷春木町 森江分店
 神田御茶水 融館
 京都寺町二條 松田助館
 同東六條 法藏館
 同西六條 興教院

東京市神田區長神保町 東京堂書店
 同 裏神保町 上田屋書店
 名古屋市本町二丁目 川瀬代助
 大阪市東區南本町四丁目 合資社積文社
 久留米市光屋町 菊竹金文堂
 福井市 品川書店
 金澤市 宮書店
 高山市 明堂
 仙臺市 仙閣
 廣島市 洗心書房

文學博士 南條文雄先生著

歎異鈔講話

全一冊

洋裝堅牢美本
 四六版三百頁
 定價八圓十錢
 小包料金八錢

(總ふりかな)

歎異鈔は親鸞聖人の他力信仰の書也といはんより親鸞聖人その人といふ方が適當である我聖人の心のうちに絶對他力の大精神の凝り固まつたのが本鈔である本講話は博士が心血をそそいで何人にも分るやうに其深意を發揮せられたものである

發行所

東京

浩々洞出版部

振替口座三一三二

多田鼎著

正信偈講話

六月六日發行

全一冊
定價一圓五十錢
洋裝堅牢美本
菊版五百餘頁

正信偈は淨土眞宗の開祖親鸞聖人が其著『教行信證文類』の中に掲げられたる信仰上の偈頌である。始めに淨土三部經の意によりて佛徳を讃嘆し次に印度の龍樹天親、菩薩の著書及傳記により、次に支那の曇鸞道暉善導三大師の傳記及著書により、終りに日本の源信源空二師の著書及傳記によりて、信仰の妙趣を述べさせられてあつて、私共他力信仰を味ふ者の座右の寶典である。この一偈の意がわかつたら三師七祖及親鸞聖人の眞意がわかつたといふてよいのである。多田君並に見るあり明治三十四年より筆を起してこの偈を講し『精神界』に連載し一昨年に至りて漸く終りを告げた。其後四方の道友からは是非共一部の著書として出してくれといふ注文があつたが、直ちに其運びにもならなかつたが昨年夏多田君、父君に別れ其の喪中之を編輯して殆んど面目を一新して本書を爲すに至つた。本書の價值あるものであるといふことは、『精神界』をよんだ人には喋々を要せざる事だが、現代の智識と感情とを以て自己の心中に之を味ひ清新たる筆を以て之を記述したるものて實に求信者の好業である。本講話には三部經七高僧の教義及傳記を心懸的に詳述してあるから、本一部を讀いて他力信仰の總ての妙味を現代的に味ふことのできる良書であると信じます。

發行所

浩々洞出版部

振替貯金口座(三二二三)

眞宗大學教授 齋藤唯信師著 (新刊)

信仰と修養

假裝美本
金三十錢
郵税四錢

- | | |
|--------------|-----------------|
| 目次 | |
| 一 佛教道德の根本原理 | 一〇 他力信仰の極致 |
| 二 善惡の分界に就きて | 一一 倫理と念佛の信者 |
| 三 人生の最大要件 | 一二 念佛信者の倫理實踐の心得 |
| 四 信仰の第一義諦 | 一三 佛教の女性觀 |
| 五 吾人の大安慰 | 一四 女子と信仰 |
| 六 信仰の對象 | 一五 友に對する教訓 |
| 七 佛心と凡心の一致 | 一六 報恩の行爲 |
| 八 智力と信仰 | 一七 古徳の教訓 |
| 九 佛陀の存在と信仰の力 | |

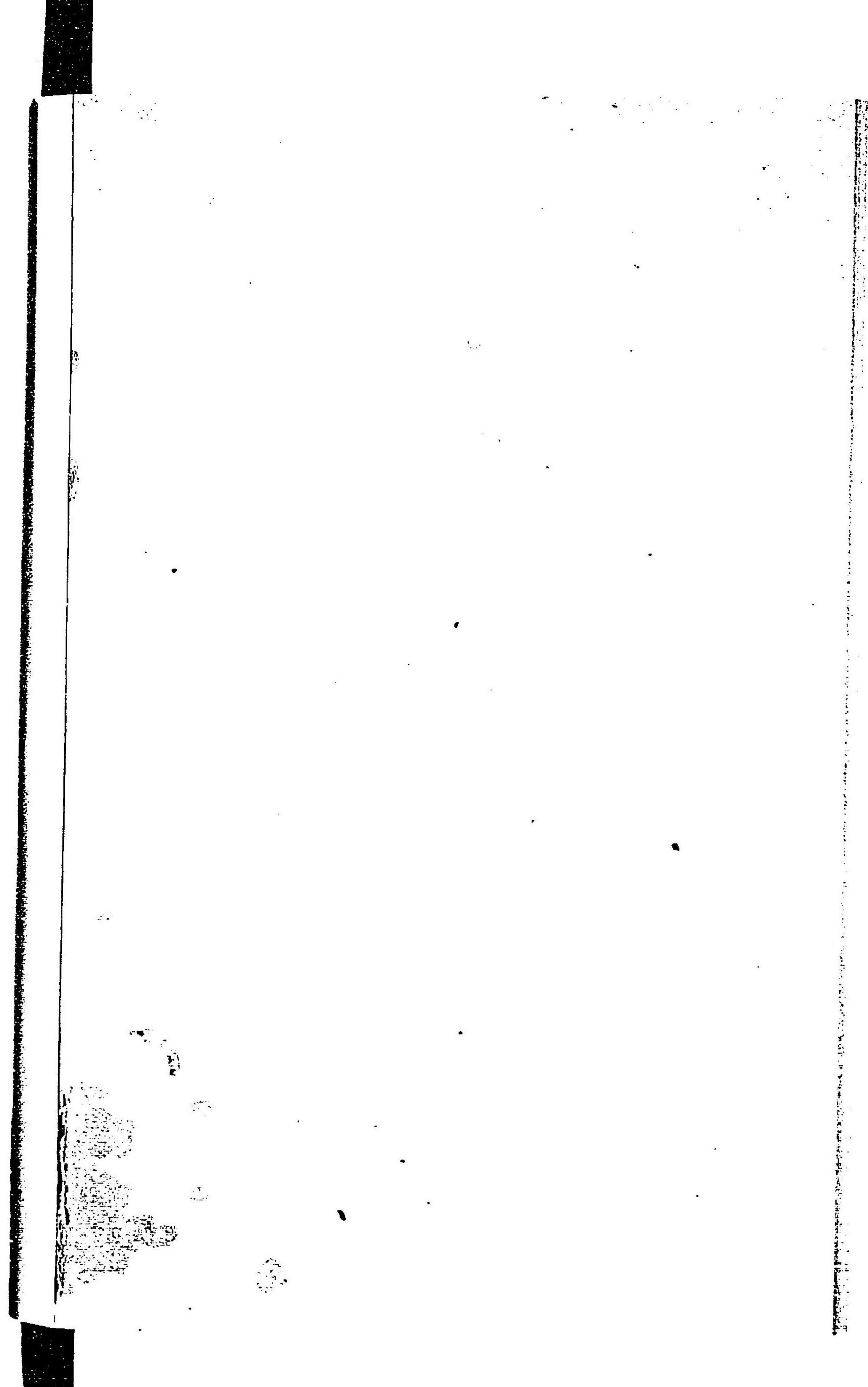
發行所

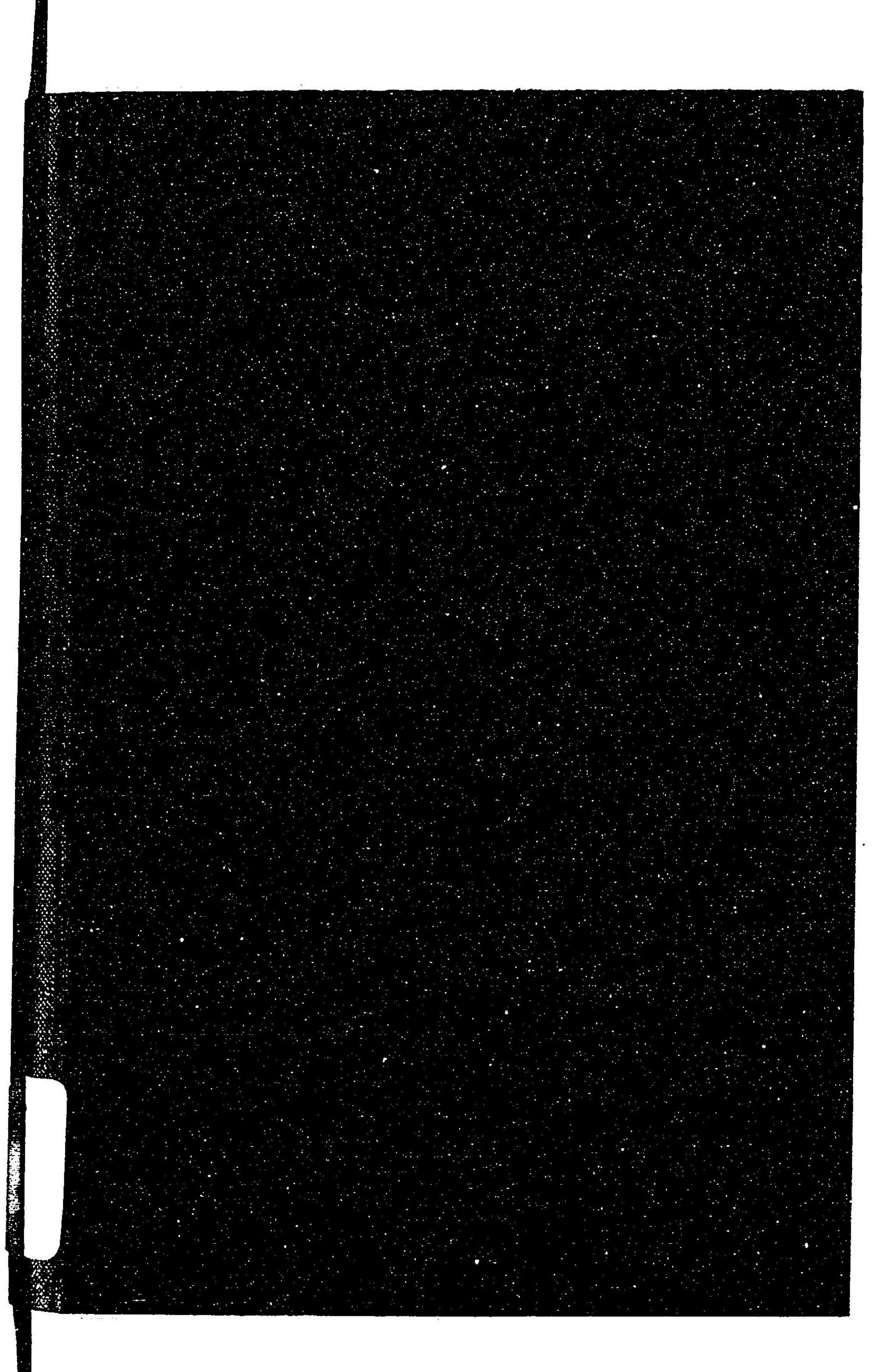
京東

浩々洞出版部

振替口座三一三二

清澤滿之著	我 信念	郵定價 貳五 錢錢
多田 鼎著	光明の生活	郵定價 貳五 錢錢
多田 鼎著	光明の親	郵定價 貳五 錢錢
多田 鼎著	大聖釋尊	郵定價 貳八 錢錢
稻葉先生譯	エヒク テタス の 教訓 (近刊)	郵定價 四貳 拾 錢錢





特18

466

求道録

国立国会図書館

017644-000-6

特18-466

求道録

暁鳥敏/著

M40.6

ABF-0520

